

マツダ、「人とくるまのテクノロジー展 2025」に出展 -カーボンニュートラル・デジタル技術などの取り組みを紹介-

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、5 月 21 日(水)から 23 日(金)までパシフィコ横浜(神奈川県横浜市)で開催される自動車技術展「人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA(主催:公益社団法人自動車技術会)」*1に出展します。

マツダは、圧倒的な運転体験と上質で心豊かな移動体験を両立し、高い環境性能と安心・安全のカーライフをお届けすることを目指したフラッグシップモデル「MAZDA CX-80(マツダ シーエックス エイティ)」を展示し、ドライビングダイナミクス、安全などの搭載技術を紹介します。また、「カーボンニュートラル(CN)」や「デジタル技術(DX)」などに関する展示を通じて、時代に適合して走る歓びを進化させ、日常の移動体験の感動を量産するクルマ好きの会社になるという、マツダの「2030 VISION」の実現を目指す取り組みを紹介します。



「人とくるまのテクノロジー展 2025」マツダブースイメージ

■「人とくるまのテクノロジー展 2025」マツダの展示概要

【車両展示】

「MAZDA CX-80」

お客さまへの提供価値にもとづき、CX-80の搭載技術を実車や説明パネル、映像で紹介します。

移動は感動に	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーが思いのまま楽しめるドライビングフィール ・心昂るエンジンサウンド
快適は活力に	<ul style="list-style-type: none"> ・リラックスできるドライビングポジション ・必要な情報を容易に確認できる視認性 ・運転に集中できるコックピット設計(ヒューマン・マシン・インターフェース)
安心は自信に	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーの認知・判断・操作をサポートし、事故リスクを最小化(先進安全技術) ・ドライバーの異常を検知し事故の回避・被害低減を支援(見守る技術) ・衝突時にドライバー、自車乗員、歩行者や対向車の被害を軽減(衝突安全技術)

【テーマ展示】

カーボンニュートラル(CN)

マツダは、2050年のサプライチェーン全体でのカーボンニュートラルへの挑戦を宣言しています。クルマのライフサイクル全体での視点(LCA)と燃料に関わる「Well-to-Wheel」*2視点両面でのCO₂削減への取り組みや、CNを目指すマルチソリューション戦略について紹介します。

デジタル技術(DX)

MBD(モデルベース開発)・MBR(モデルベースリサーチ)+AIを活用し、人の能力を最大限に引き出す研究開発や、開発効率化と新価値創造への取り組みについて紹介します。

その他技術

防錆評価技術「ポータブル・高速サビ評価システム」計測器を展示、紹介します。

なお、自動車技術会では「2025年春季大会」をパシフィコ横浜において5月21日(水)から23日(金)まで開催しています。同大会においてもマツダは、論文発表などを行う予定です。また、併設される自動車技術会の企画展示では「モーションキャプチャーを活用したデジタル動作解析による技能伝承システム」を展示、紹介します。

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと「走る喜び」を進化させ続け、お客さまの日常に移動体験の感動を創造し、「生きる喜び」をお届けしていくことを目指してまいります。

■「人とするまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA」概要

会期：2025年5月21日(水)・22日(木) 10:00-18:00

5月23日(金) 9:00-16:00

会場：パシフィコ横浜(展示ホール・ノース) 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

オンライン展示会：人とするまのテクノロジー展 2025 ONLINE STAGE 1

2025年5月14日(水)～2025年6月4日(水)

※詳細は下記URLをご参照ください。

URL：<https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/>

<自動車技術会 技術発表> (有料)

自動車技術会2025年春季大会の詳細内容については下記URLをご参照ください。

URL：<https://www.jsae.or.jp/taikai/2025haru/>

*1 7月16日(水)から7月18日(金)の日程で「人とするまのテクノロジー展 2025 NAGOYA」が、Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場:愛知県常滑市)においても開催予定

*2 燃料に関わる採掘から使用までのサイクル

以上